

ショウティックかわら版

昭和電工株式会社喜多方事業所
昭和電工喜多方アルミ株式会社
発行日：2022年12月28日
第48号

アルミ缶リサイクル活動

昭和電工喜多方アルミ(株)では、従業員から飲み終わったアルミ缶を集め、リサイクルに出す活動を行っており、その収益金を定期的に社会福祉団体へ寄付しています。

6月23日、2021年の収益金（55,883円）を喜多方市社会福祉協議会へ寄付しました。同協議会は、地域のボランティアと協力し、高齢者や子育て中の親子が気軽に集える「サロン活動」を企画・運営しているほか、ボランティア活動に関する相談や活動先の紹介、また、小中高校における福祉教育の支援等、地域の福祉活動の拠点としての役割を果たしています。

今回の寄付金は、喜多方市の地域福祉事業向上のために役立てられるとのことでした。

今後もアルミ缶リサイクル活動を推進し、地域社会へ貢献して参ります。



喜多方市社会福祉協議会齋藤会長への寄付金贈呈



いきいきサロンの様子

社名変更のお知らせ

昭和電工グループは2023年1月に1日よりResonac（レゾナック）グループに生まれ変わります。

新社名「Resonac」には当社グループの持つ幅広く自在な先端材料テクノロジーと、パートナーの持つさまざまな技術力と発想が強くつながり大きな「共鳴」を起こし、その響きが広がることでさらに新しいパートナーと出会い、社会を変える大きな動きを創り出していきたいという強い想いを込めています。

昭和電工はレゾナックに、昭和電工喜多方アルミはレゾナック・アルミ喜多方に、変更となります。

RESONAC

Resonate；「共鳴する・響き渡る」とChemistry；「化学」のCを組み合わせた社名です。



献血活動を実施しました

昭和電工喜多方アルミ(株)では、9月26日に献血を実施しました。

この活動は喜多方市役所保健課からの依頼に応え、定期的に開催しているものです。

お昼休みの1時間という短い時間ではありましたが、13名が献血に協力しました。

今回の献血でも新型コロナウイルス感染症対策の一環として“事前予約”を受付けました。予約することで、当日の受付時間短縮と会場での密集回避につながるほか、血液センターでは、血液型別の協力状況を事前に把握することができます。



受付の様子

赤十字献血センターの方に、献血の状況を伺ったところ、コロナ禍での大規模イベントの中止などにより献血活動を行う機会も減っており、献血活動の推進の困難さが感じられました。

当社では今後も社会福祉活動の一環として、継続して献血に協力していきます。

清掃活動を実施しました

8月30日、11月17日の両日、事業所周辺の清掃活動を実施しました。

現在、代替駐車場の利用により、従業員の多くが県道沿いの歩道を利用しております。

昭和電工喜多方アルミ(株)総務部の従業員10名が参加し、当社入り口～県道までと、県道～代替駐車場までの清掃活動をおこないました。

今後も継続して、事業所周辺の美化活動に取り組んでまいります。



清掃活動の様子

発行元：昭和電工(株)喜多方事業所(総務課)
お問合せ先：福島県喜多方市字長内7840
電話：0241-22-1261

